

# 令和3年度 道徳教育 全体計画

学校番号	83	豊科	高等学校	全 課程	普通 科
------	----	----	------	------	------

<p style="text-align: center;"><b>学校教育目標</b></p> <p>人間尊重の基盤に立って、学習を深め、心身ともに健全で、情操豊かな人間形成を目指す。</p> <hr/> <p style="text-align: center;"><b>重点目標</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 自主性、積極性を育てる。</li> <li>2. 学力、気力、体力の充実向上をはかる。</li> <li>3. 連帯感を培い、社会性を養う。</li> </ol>	<p style="text-align: center;"><b>道徳教育の重点目標</b></p> <p>・人間尊重の意義や生徒、家庭を取り巻く問題に正しい理解をし、知識を身につけられるよう家庭、地域などと連携する。</p> <p>・「チーム豊科」を合言葉に、集団生活でのルールやマナーを身につけ、コミュニケーション能力の向上を図る</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 仲間を大切にしよう</li> <li>2. 気持ちの良い挨拶をしよう</li> <li>3. 施設を大切にきれいに使おう</li> <li>4. 時間を大切にしよう</li> <li>5. 目標を決めて活動しよう</li> </ol>
--	--

学年	目標	キャリア教育	ホームルーム活動	生徒会活動・部活動等	各教科										
					国語	地理歴史	公民	数学	理科	保健体育	芸術	外国語	家庭	情報	総合的な探究の時間
1年	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日常生活のやるべきこと、基本的生活習慣の確立を目指す</li> <li>2. 他を思いやる力を日々の活動の中で育てる</li> </ol>	学年行事を通して、集団生活や社会生活に必要な基本的なマナーを身につけ、合わせて学校への帰属意識を高める ・探究学習 ・事業所見学 ・文理選択	挨拶、当番活動、清掃活動などを通して、高校生として必要なマナーやルールを理解する ・合唱コンクール ・携帯マナー教室 ・人権学習	学校の一員として、諸活動に積極的に参加し、思いやりを持って行動する ・部活動への参加 ・文化祭	<b>国語</b> 言葉による見方・考え方を働かせ、他者との関わり合いの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養い、道徳的心情や判断力を育む。	<b>地理歴史</b> 社会との関わりを意識して課題を追究することによって、社会の在り方や人間としての生き方について選択や判断する力を育む。	<b>公民</b> 持続可能な社会づくりの観点から地球規模の諸問題や地域課題を解決しようとする態度を育む。	<b>数学</b> 数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、知的好奇心や豊かな感性、粘り強く考える態度を含め、創造性の基礎を養う。	<b>理科</b> 自然の事物・現象を探究する活動を通して、道徳的判断力や真摯を大切にしようとする態度を育成する。	<b>保健体育</b> 体育や保健の見方・考え方を働かせ、学習過程を通して、粘り強くやり遂げる心や一人一人の違いを大切にすることを養う。	<b>芸術</b> 芸術における見方・考え方を働かせ、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。	<b>外国語</b> 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的・自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。	<b>家庭</b> 生活の営みを主体的に実践できる能力や態度を育て、自分の生き方を考える。	<b>情報</b> 情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報社会で適正な活動を行うための基となる考え方や態度を身に付ける。	<b>総合的な探究の時間</b> 探究の見方・考え方を働かせ、主体的・協働的な取組をおして、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現する態度を養う。
2年	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 基本的生活習慣の獲得と発展</li> <li>2. 自分を大切に、自分とは異なる他者の存在を理解する</li> </ol>	研修旅行などの体験を通して、集団行動での振る舞い、自己の生き方、在り方について考える ・進路研究 ・修学旅行 ・就業体験 ・進路別科目選択	挨拶、当番活動、清掃活動など日々思いやりを持って助け合っている行動ができる ・合唱コンクール ・人権学習	クラブ活動や生徒会活動を成功させるためにコミュニケーションを取り、他者を理解しながら団結できる ・部活動への参加と連携 ・文化祭 ・生徒会への積極的参加と運営	<b>国語</b> 言葉による見方・考え方を働かせ、他者との関わり合いの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養い、道徳的心情や判断力を育む。	<b>地理歴史</b> 社会との関わりを意識して課題を追究することによって、社会の在り方や人間としての生き方について選択や判断する力を育む。	<b>公民</b> 持続可能な社会づくりの観点から地球規模の諸問題や地域課題を解決しようとする態度を育む。	<b>数学</b> 数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、知的好奇心や豊かな感性、粘り強く考える態度を含め、創造性の基礎を養う。	<b>理科</b> 自然の事物・現象を探究する活動を通して、道徳的判断力や真摯を大切にしようとする態度を育成する。	<b>保健体育</b> 体育や保健の見方・考え方を働かせ、学習過程を通して、粘り強くやり遂げる心や一人一人の違いを大切にすることを養う。	<b>芸術</b> 芸術における見方・考え方を働かせ、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。	<b>外国語</b> 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的・自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。	<b>家庭</b> 生活の営みを主体的に実践できる能力や態度を育て、自分の生き方を考える。	<b>情報</b> 情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報社会で適正な活動を行うための基となる考え方や態度を身に付ける。	<b>総合的な探究の時間</b> 探究の見方・考え方を働かせ、主体的・協働的な取組をおして、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現する態度を養う。
3年	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 基本的生活習慣の確立</li> <li>2. 自己の所属する集団の中で、いじめのない思いやりのある行動ができる</li> </ol>	就職や進学などの進路選択を通して、社会通用するマナーやルールを考える ・進路探求 ・就業体験	自分の所属する集団において、進路に違いはあっても互いに思いやりのある行動ができる ・合唱コンクール ・人権学習 ・社会人マナー講座	クラブ活動や生徒会活動で、中心的模範的な存在として周囲を見ながら活躍でき、積極的に参加する ・部活動への参加と責任ある行動 ・生徒会、文化祭の運営	<b>国語</b> 言葉による見方・考え方を働かせ、他者との関わり合いの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養い、道徳的心情や判断力を育む。	<b>地理歴史</b> 社会との関わりを意識して課題を追究することによって、社会の在り方や人間としての生き方について選択や判断する力を育む。	<b>公民</b> 持続可能な社会づくりの観点から地球規模の諸問題や地域課題を解決しようとする態度を育む。	<b>数学</b> 数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、知的好奇心や豊かな感性、粘り強く考える態度を含め、創造性の基礎を養う。	<b>理科</b> 自然の事物・現象を探究する活動を通して、道徳的判断力や真摯を大切にしようとする態度を育成する。	<b>保健体育</b> 体育や保健の見方・考え方を働かせ、学習過程を通して、粘り強くやり遂げる心や一人一人の違いを大切にすることを養う。	<b>芸術</b> 芸術における見方・考え方を働かせ、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。	<b>外国語</b> 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的・自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。	<b>家庭</b> 生活の営みを主体的に実践できる能力や態度を育て、自分の生き方を考える。	<b>情報</b> 情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報社会で適正な活動を行うための基となる考え方や態度を身に付ける。	<b>総合的な探究の時間</b> 探究の見方・考え方を働かせ、主体的・協働的な取組をおして、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現する態度を養う。

<b>家庭・地域との連携</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の教育活動の様子をHPや通信などで発信し、PTA総会、懇談会などを通して保護者との意思疎通、連携を図り、自己を尊重し他者を認められる意識を持つ。</li> <li>・学校公開週間や文化祭、地域清掃など生徒会活動を通し、地域と連携を深めながら地域社会の一員としての自覚を持つ。</li> </ul>
------------------	--